

	<p>3. 利用者やその関係者（家族・親族・友人等）との支援関係の形成</p> <p>4. 利用者やその関係者（家族・親族・友人等）への権利擁護及び支援（エンパワメントを含む）とその評価</p> <p>5. 精神医療・保健・福祉に係る多職種連携をはじめとする支援におけるチームアプローチの実際</p> <p>6. 精神保健福祉士としての職業倫理と法的義務への理解</p> <p>7. 施設・機関・事業者・団体等の職員の就業などに関する規定への理解と組織の一員としての役割と責任への理解</p> <p>8. 施設・機関・事業者・団体等の経営やサービスの管理運営の実際</p> <p>9. 当該実習先が地域社会の中の施設・機関・事業者・団体等であることへの理解と具体的な地域社会への働きかけとしてのアウトリーチ、ネットワーキング、社会資源の活用・調整・開発に関する理解</p>
テキスト	特に定めません
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	「我が国の精神保健福祉」厚労省障害保健福祉部精神・傷害保健課監修最新版
課題に対するフィードバックの方法	<p>実習指導者の評価、前期事前授業におけるレポート、授業貢献度、事後授業におけるプレゼンテーションにて評価し、コメントをもってフィードバックします。その他については、実習日誌の内容についても評価します。</p> <p>但し、実習前授業の出席及び貢献度が低い場合には、現場実習は不可とします。</p>
学生へのメッセージ・コメント	精神保健福祉に関する演習や実習指導の内容と関連して、事前授業を進めていきます。各自、実習に向けての自主学習を含めて、関連科目の理解を深めて、実習に臨んでください。